

序 甲府圏域地方拠点都市地域整備の基本理念

1. 地方拠点都市地域の基本理念

人口や経済、文化等の機能の東京への一極集中の是正と地方の自立的成長の促進に向けて、魅力と活力ある地方都市地域の整備が重要な課題となっている。

山梨県においては、「山梨県長期総合計画 創・甲斐プラン21」に掲げられた、「誇れる郷土」の実現を目指して様々な取り組みがなされている。今後、多くの人びとの共感に支えられた斬新な県土づくりの進展や、新山梨環状道路の整備、新たな高速交通体系である中部横断自動車道¹の整備、将来的にはリニア中央エクスプレス構想の推進など、広域的な交通利便性の向上などにより、首都圏における世界にも開かれた交流の結節点として発展が期待されている。

本地域は、山梨県のほぼ中央部に位置し、県都甲府市を中心に一体性を強めながら発展してきた地域であり、山梨県の中心地域として、多様な都市機能や個性的な文化、質の高い産業などが集積している。また、豊かな自然環境に恵まれているとともに、中央自動車道、中部横断自動車道、JR 中央線などによって東京や中部・東海圏、北陸圏と結ばれた広域的な交通の要衝となっている。

本計画は、関係市町村の機能分担と連携のもと、若者をも惹きつける魅力ある都市機能の充実などにより、快適で質の高い生活環境の形成を図るとともに、地域の豊かな特性を生かす中で、美しく夢のある広域交流の場を創造することにより、「職、住、遊、学」のバランスのとれた自立的地域づくりを目指すものである。

本計画の構成市町村数は、前計画の策定時点では1市15町5村（21 団体）であった。その後、市町村合併が進んだ結果、本計画の構成市町村数は5市1町1村（7 団体）に減少している。

■市町村合併の状況（平成18年3月31日現在）

市町村名	旧市町村名	合併年月日
甲府市	甲府市、中道町、上九一色村北部（梯、古関）	平成18年3月1日
南アルプス市	八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町	平成15年4月1日
甲斐市	竜王町、敷島町、双葉町	平成16年9月1日
笛吹市	石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町	平成16年10月12日
中央市	玉穂町、田富町、豊富村	平成18年2月20日

¹ 中部横断自動車道は、南アルプスIC～増穂ICの区間を現在整備中である。なお、六郷IC～富沢IC間は、国と県の負担による新直轄方式での整備が決まっている。

2. 地方拠点都市地域の概要

(1) 地域の名称

甲府圏域地方拠点都市地域

(2) 中心都市及び構成

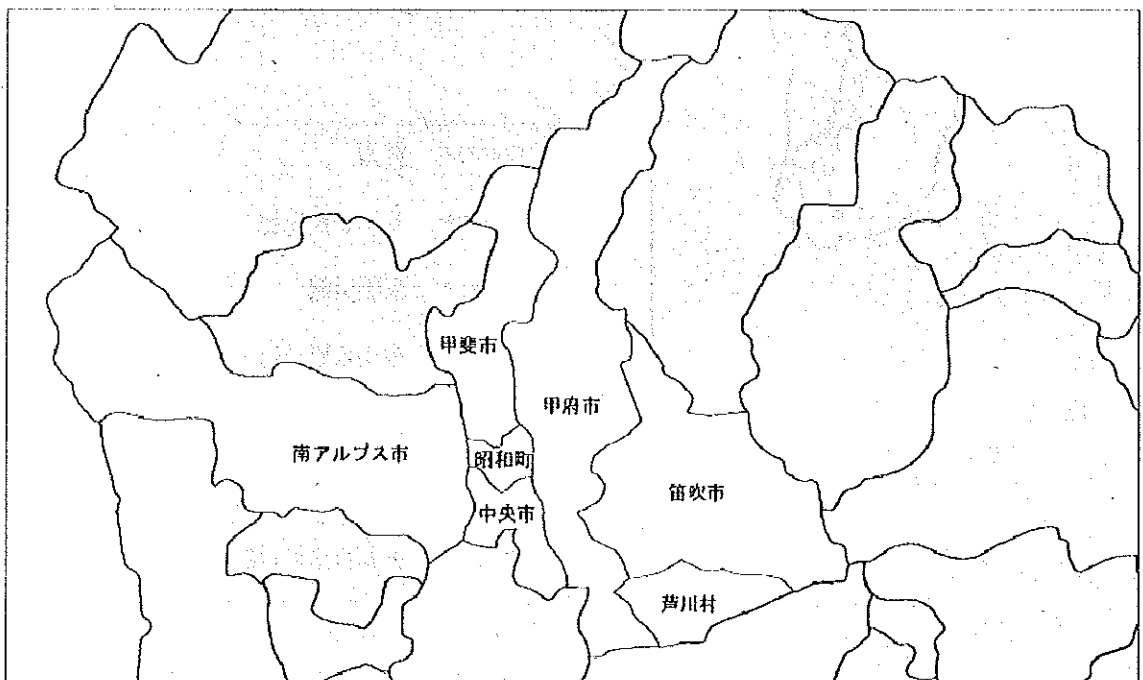
甲府圏域地方拠点都市地域は、甲府市を中心都市とする5市1町1村で構成する。

市町村名	2005年人口(人)	人口増減率(%) 2000年～2005年	面積(k㎡)
甲府市	200,098	△ 1.0	212.41
南アルプス市	72,072	2.8	264.06
甲斐市	74,066	3.3	71.94
笛吹市	71,190	1.1	164.77
中央市	31,650	2.9	31.81
芦川村	521	△ 11.7	37.15
昭和町	16,765	5.2	9.15
7市町村 (5市1町1村)	466,362	1.0	791.29

人口：平成17年度国勢調査（要計表による人口、平成17年12月27日
(出典) 総務省統計局発表) ただし甲府市の人口については、平成18年3月1
日山梨県告示第111号による

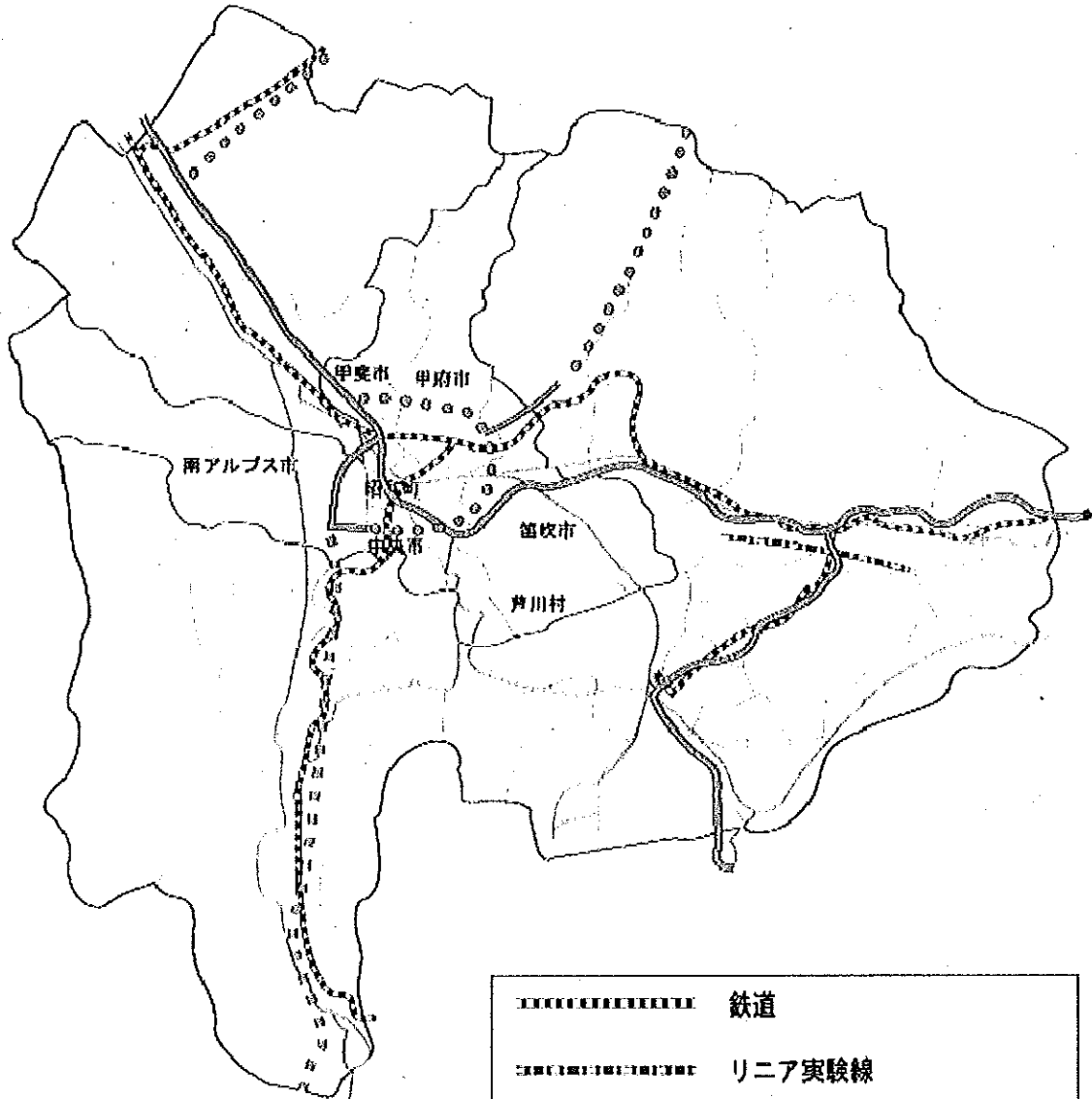
面積：国土地理院「平成17年全国都道府県市町村別面積調」

【甲府圏域地方拠点都市地域図】



0 10 20
km

(3) 位置図



	鉄道
	リニア実験線
	主要道路
	中央自動車道・東富士有料道路
	中部横断自動車道
	新山梨環状道路
	西関東連絡道路